

日本コージェネレーションセンター賞



平成16年度(第3回)
日本コージェネレーションセンター賞

会長賞

富士電機デバイステクノロジー(株)松本事業所における ESCO事業を活用した熱電可変型コージェネレーション の導入事例

産業用部門

受賞者

株式会社 エスエナジーサービス / 岩谷産業株式会社
川崎重工業株式会社 / 富士電機システムズ株式会社

■受賞のポイント

- 年間燃料消費量削減率21%を達成。
- コージェネレーション導入により年間CO₂削減量は、17,648t -CO₂(火力平均) -4,505t -CO₂(全電力平均)となった。
- 広範囲熱電可変型ガスタービンを採用した。NO_x低減用に蒸気・水噴霧切替運転とし、通常は水噴霧で、蒸気をできるだけ生産工程に利用。
- 高速限流遮断装置を採用、落雷による瞬低対応に貢献。

■システム概要

ガスタービン: 4,540~5,080kW × 1台 [川崎重工業(株)] 燃料: 都市ガス13A	
排熱利用用途	生産工程(蒸気)

■運転効率 (LHV基準)

有効発電効率	27.50%
総合効率	78.61%



- キヤノン下丸子本社コージェネレーション設備
- 大阪府立母子保健総合医療センターESCO事業
- 富士電機デバイステクノロジー(株)松本事業所におけるESCO事業を活用した熱電可変型CGの導入事例
- 八木バイオエコロジーセンター

▲TOP